

親子でえほんをよむ会

3歳～6歳

テーマ：宇宙は広い！



「ねえ、宇宙に行ってみたくない？」



①「みらいのえんそく」

ジョン・ヘア/作・絵
あすなろ書房

月へ遠足に行った子が置いてけぼりになってしまいました。仕方がなく一人でお絵かきをしていると不思議な生き物がやってきて…。



「空を見上げると星がたくさんあるね。」



②「あのほしなんのほし」

みきつきみ/文 柳原 良平/絵
こぐま社

金星やおおくま座、オリオン座などたくさんの星には名前があります。夜空を見上げる楽しみに出会える絵本です。



「星があるところを宇宙っていうんだよ。」



③「うちゅうはきみのすぐそばに」

いわや けいすけ/文
みねお みつ/絵
出版社：福音館書店

ビルの屋上や雲の上、地上100メートルの宇宙など、さまざまな高さから見た景色が描かれています。

たとえばこんなとき・・・
ちょこっとアドバイス

絵本は「自分で考える力」
を養ってくれる

今回紹介した宇宙のはなしのように、自然科学について描いてある絵本は子どもたちの「なぜ？」「どうして？」という探求心を養ってくれます。たくさんの不思議に出会うことで、自分で考え、自分なりの答えを導き出す工夫をするようになります。

